

全国エコ活コンクール 表彰者からのメッセージ

こどもエコクラブでは、1年のクラブの活動をまとめた壁新聞や絵日記を募集する「全国エコ活コンクール」を実施しています。

日頃のエコ活動をまとめることによって、子どもたちに活動を通して感じたことなどをふりかえる機会や新しい気づきを得るきっかけとってもらうほか、子どもたちの創意・工夫にあふれる壁新聞、生き生きとした様子が伝わる絵日記を顕彰して、クラブの今後の活動意欲の促進にもつなげています。また、それらの作品を全国各地で展示したり、地域の交流会等での活動発表に活用したりしてもらうことで、地域の方々に子どもたちの活動の様子や地域の環境の課題などを発信しています。

毎年、本コンクールの壁新聞部門において、活動の独創性、発展性、地域への密着度の高さなどをもとに全国フェスティバルに参加する都道府県代表クラブを選出、またその中でも特に評価された壁新聞・絵日記に対しては特別賞が授与され、全国フェスティバル内で表彰式を行っています。

この度、今年度特別賞を授けてくださった省庁、企業団体の方から全国のこどもエコクラブにメッセージをいただきました。



環境省
Ministry of the Environment

環境省 大臣官房総合政策課 民間活動支援室 室長 三木 清香さん

美しく生命が栄える地球を未来に受け渡すためには、一人ひとりの意識ある行動が大切です。全国 10 万人の子ども達が、仲間と共に楽しみながらエコ学習を実践する「こどもエコクラブ」の活動は、近年ますます重要になっています。

関係者の皆様の御支援に感謝申し上げますと共に、こどもエコクラブの活動が、子どもの健やかな成長の糧となり、持続可能な社会への一助となることをお祈り申し上げます。



文部科学省

**文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 青少年教育室
室長補佐 荒木 正寛さん**

今回、全国エコ活コンクールに応募された作品はどれも地域の特色を生かしたとても素晴らしい取組だと思います。みなさんもそれぞれ新しい発見があったのではないのでしょうか？

子どもの頃の様々な体験が豊富な人ほど、大人になってもやる気や生きがいを持ち、人を思いやる気持ちが高い、という調査結果もあります。ぜひこれからも積極的に環境活動を続け、多くの体験をしてください。



消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

消費者庁 消費者教育推進課 課長補佐 三次 一徳さん

いま、世界の多くの場所で地球温暖化が原因とされる山火事、台風などによる自然災害の増加や、不法投棄等によるプラスチックごみの増加に伴う海洋汚濁、水温上昇による海水面の上昇などの影響により、多くの動植物が生存の危機に瀕しています。

みなさんが日頃より行っている環境保全活動や環境学習で得た体験や知識を一人でも多くの人達に伝え、その輪が広がることにより、環境にやさしい未来につながります。

この取組を通じて多くの人の「エコ」への「気づき」になることを期待しています。

たすけあいの輪をむすぶ



こくみん共済 coop 〈全労済〉 常務理事 高橋 忠雄さん

全国のこどもエコクラブの皆さんの活動に対し、感謝と尊敬の気持ちでいっぱいです。

皆さんの積極的で自発的な活動をレポートや壁新聞、絵日記を通して拝見し、たくさんの感動や学びがありました。

これからも皆さんのご活躍に注目していきます。今後も、地域社会と共に積極的な活動をされていくことを心から応援しています。



**サントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部
課長 市田 智之さん**

全国のこどもエコクラブの皆さんの活動は、本当に素晴らしく非常に大事な取り組みをされています。

こうした皆さん一人ひとりの活動を通じて、より多くの方々がその取り組みを知っていただき、みんなの意識を変えていくことが大切です。

かけがえのない豊かな自然環境を未来に引きつぐためにみんなで取り組んでいきましょう。



株式会社タカラトミー 関係会社管理部社会活動推進課 課長 高林 慎享さん

こどもエコクラブのみなさんは、いろいろな環境活動をされています。その活動を、みんなに知ってもらいましょう。家族や友達、先生等だれかにお話してみましょ。活動をホームページに掲載すること、壁新聞を作って発表することもとても良いことです。まずはレッツトライ！みなさんの活動に出会えることを楽しみにしています。



食育と給食道で！**健康！**へ発信

株式会社ミールケア

株式会社ミールケア 人事部 部長 牧野 哲雄さん

長野県長野市のミールケアです。

昨年の台風による水害にあった時には、全国からの応援メッセージを頂き本当にありがとうございました。

たった一回食べたカレーが美味しかった！なんて、みんなの記憶に残ってくれたこと、とっても嬉しいです。

これからもおいしいお食事を心を込めて作っていきますので、みなさんの健康を支え豊かな日本食文化を未来に伝えていく取り組みをしていきます。



公益財団法人日本環境協会 教育事業部 部長 大西 亮真

壁新聞や活動レポートで、みなさんの活動の様子を楽しく見せてもらっています。きょうだいで、友だちと、そして地域の大人たちと一緒に環境について学び、環境のために行動する姿、とても頼もしいです。

これからも活動を続けるとともに、その輪をどんどん広げていってください。未来の社会の主役はあなたたちですよ!!



表彰者のみなさんからいただいた受賞クラブへのメッセージは、各受賞作品のページで紹介しています。